

令和2年4月4日

保護者・保証人の皆様

関西医療大学
学長 吉田 宗平

授業開始の延期に伴う教育の方針について

謹啓、平素は本学に対しご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

既に大学ホームページ等でお知らせしているとおり、本学では、今般の新型コロナウイルスの感染拡大が尋常でないことを踏まえ、ご子息、ご息女の生命を守る目的で学事日程を調整し、やむを得ず5月11日まで授業開始を延期する措置を取らせていただきました。

一方、この措置により、本来、大学でなされるべき1か月の授業期間が空白となりますので、保護者・保証人の皆様には、ご子息、ご息女の学修が滞ってしまうのではないかとご心配されていることと拝察いたします。

しかしながら、授業開始までの期間は決して休暇となるわけではございません。学生各位には、各学年の前期配当科目を対象として、科目担当教員が作成した課題を提供し、この期間中に自己学修していただくことと致しました。

課題は、各科目が定める学修到達目標の達成に必要な内容となっており、課題提出物の評価は成績評価の一部となります。また、学生が課題を実施するにあたり生じる疑問点や質問等については、メールまたは電話等により科目担当教員へ連絡するように指導しております。詳細については学生宛に大学ポータルサイトまたはメール、郵便等でご案内致します。

延期期間中、教職員は通常勤務体制を敷いて学修支援に対応し、5月の授業開始に向けた諸準備を行います。通常の対面式授業とはなりません。学生には大学または各教員との連絡手段を積極的に活用しながら、主体的かつ計画的に自己学修課題に取り組むよう指導を行ってまいります。

授業開始後は、授業中に実施する小テスト等の方法により学修の進み具合をきめ細かく点検いたします。万一、教育効果が不足と判断された場合には、時間外または夏季休暇中の補習・補講を実施することで当初の授業計画に設定した学修到達目標を充足できる教育となるよう配慮致します。また、実習科目、演習科目につきましては、専門技術の習熟度に低下が生じないよう教育内容の質保証に教員が全力を挙げて取り組みます。

この度の措置に伴う延期期間中の教育効果を最大にするためには、ご家庭のご理解とご協力が欠かせません。この期間中、ご家族の皆様の健康管理に十分ご留意いただくと同時に、ご子息、ご息女が不要不急の外出を控え、主体的に自己学修に取り組めるよう、お力添えいただければ幸甚に存じます。

なお、延期期間中は原則大学構内への立ち入りは禁止しておりますが、奨学金説明会等に関しては少人数に分けて開催する予定にしております。

本学は、この度の新型コロナウイルス感染に関する社会情勢に配慮するとともに、この状況に屈することなく、将来立派な信頼される医療人を育成するよう教職員一丸となって尽力してまいります。

末尾ながら、皆様におかれましても感染には十分にご留意されるようお願いいたします。感染拡大が1日も早く終息することを願っております。

謹白